

I. 報告事項

- 報告 1 2019 年度事業報告の件
 - 資料 1 2019 年度事業報告書
- 報告 2 2020 年度事業計画の件
 - 資料 2 2020 年度事業計画書
- 報告 3 2020 年度収支予算書の件
 - 資料 3 2020 年度収支予算書

II. 決議事項

- 第 1 号議案 2019 年度決算の件
 - 資料 4 貸借対照表
 - 資料 5 正味財産増減計算書
 - 資料 6 財産目録（注記，附属明細書を含む）
 - 資料 7 監査報告書
- 第 2 号議案 役員選任の件
 - 資料 8 2020，2021 年度理事及び監事候補

2020 年 5 月 29 日

一般社団法人 日本フルードパワーシステム学会

〒 105-0011 東京都港区芝公園 3 丁目 5-22
機械振興会館 別館 102

電話 03-3433-8441
FAX 03-3433-8442
E-mail info@jfps.jp

1. 2019年度事業報告の件

資料1 2019年度事業報告

自 2019年 4月 1日

至 2020年 3月31日

1-1 事業

(1) 集会事業 (企画委員会)

事業名	行事名	期日	場所
総会	第38期通常総会	2019. 5. 31	東京 (機械振興会館)
講演会	2019年春季フルードパワーシステム 講演会 参加者 107名 論文数 32件	2019. 5. 30 ～31	東京 (機械振興会館)
	2019年秋季フルードパワーシステム 講演会 参加者 128名 論文数 60件	2019. 11. 20 ～22	富山 (富山国際会議場)
講習会	フルードパワー道場14 「フルードパワーシステムとモデルベース 開発」 参加 14社・23名	3回開催 第4回は延期	東京近郊・他
	フルードパワーシステム特別研修会 登録参加者 8社・8名	3回開催 第4回は延期	東京近郊・他
セミナー	春季講演会併設セミナー 「ロボットに役立つフルードパワーの 要素技術」 参加者23名	2019. 5. 30	東京 (機械振興会館)
	2019年度オータムセミナー 「アディティブマニュファクチャリングの最新 技術と適用事例 ―フルードパワー分野への 活用法を考える―」 参加者26名	2019. 12. 6	東京 (東京電機大学)
	2019年度ウィンターセミナー 「フルードパワーに利用できるマイコン技術 ～機器の駆動に関わるマイコン技術 (ハード&ソフト編)～」 参加者**名	2020. 3. 12 ～13 開催延期	千葉 (高度ポリテクセンター)
教育講座	入門者向き実習講座「油空圧技術」 参加者7名	2019. 6. 5～6. 7	大阪 (ポリテクセンター関西)
	2019年度 特別教育講座 「油圧機器・システムのモデリング入門 ―市販ソフトを利用するときを知っておく ことはこれだ!―」 参加者22名	2019. 9. 10	東京 (機械振興会館)

(2) 研究委員会 (企画委員会・基盤強化委員会)

1. OHC-Sim特別研究委員会 (第22期)
(委員長 田中 和博, 期間延長; 2019年4月～2020年3月) 3～4回/年開催
2. 油圧機器のトライボロジーなど基盤技術に関する基盤研究委員会
(委員長 西海 孝夫, 新設; 2019年4月～2021年3月) 3～4回/年開催
3. 機能性流体フルードパワーシステムに関する研究委員会
(委員長 中野 政身, 2018年4月～2020年3月) 3～4回/年開催
4. 深層学習を活用したフルードパワーシステムのモデル化と制御に関する研究委員会
(委員長 小林 亘, 新設; 2019年4月～2021年3月) 3～4回/年開催

(3) 会誌（編集委員会）

	Vol.	No.	発行年月日
会誌「フルードパワーシステム」	50	3	2019. 5. 15
		4	7. 15
		E1	8. 15（電子出版）
		5	9. 15
	51	6	11. 15
		1	2020. 1. 15
	2	3. 15	
発行数	電子出版を含め7回発行， 毎号1,550部		

(4) 研究論文（論文集委員会）

	和文/英文誌の別	投稿論文 受付件数	論文集 掲載済	掲載待ち	校閲中	返却
H30年度	和文誌	8	0	3	4	1
	英文誌	3	2	0	0	1
2019年度	和文誌	6	0	3	3	0
	英文誌	4	1	1	0	2

(5) 表彰（表彰委員会）

① 平成30年度（一社）日本フルードパワーシステム学会賞授賞者

学術論文賞：

「磁気混合流体を用いたホーニング加工特性と加工中の磁気クラスタの挙動」

山本 久嗣，西田 均，百生 登（富山高等専門学校）

島田 邦雄（福島大学），井門 康司（名古屋工業大学）

技術開発賞：

「斜板式高速油圧モータM7Vシリーズの開発」

西田 信治，駒田 浩一，黒田 裕一朗（川崎重工業株式会社）

「円筒型新油圧パワーユニットCytoPac」

Andreas Guender（Bosch Rexroth AG）

技術功労賞：大場 孝一（油研工業株式会社）

学術貢献賞：西海 孝夫（防衛大学校）

最優秀講演賞：

<春季> 社会人部門；清水 自由理（日立建機株式会社）

学生部門； 稲田 諒（芝浦工業大学），林 鍾何（東京工業大学）

<秋季> 社会人部門；該当者なし

学生部門； 細身 大樹（徳島大学），塩田 秀人（青山学院大学）

② 平成30年度SMC高田賞：

「感覚フィードバック機能を備えた無動力型空気式義手の開発」

西川 弘太郎（津山工業高等専門学校）

「流路に直交方向の加振力を利用した油圧微粒子励振型制御弁の試作と評価」

浮田 貴宏（東京工業大学）

③ 平成30年度油空圧機器技術振興財団顕彰：

「E-FRITを用いた空気圧サーボ系の力制御PIDコントローラ設計」

村山 栄治，黒澤 和磨，川上 幸男（芝浦工業大学）

④ 名誉員：大内 英俊（山梨大学）

⑤ フェロー：小山 紀（明治大学）

井口 謙彦（CKD株式会社）

酒井 直行（ジェイテクト株式会社）

1-2 会議及び委員会活動

会議名	回数	備考
第38期通常総会	1回	2019. 5. 31開催
理事会	6回	1回は書面審議
委員長会議	5回	
評議員会		開催中止
各委員会		
庶務委員会		書面審議
会計委員会		書面審議
編集委員会	6回	1回は書面審議
企画委員会	5回	1回は書面審議
基盤強化委員会	4回	1回は書面審議
論文集委員会		書面審議
出版委員会		書面審議
表彰委員会		書面審議
情報システム委員会	4回	1回は書面審議
国際交流委員会		書面審議
国際シンポジウム実行委員会	4回	2019. 4～2020. 3
学会創立50周年記念事業実行委員会	3回	2019. 4～2020. 3

(1) 会議

- 理事会 各担当理事からの提案事項、各委員会活動計画・報告内容、基盤強化に関する事項などを審議した。
- 委員長会議 理事会開催の前月に開催し、各委員会活動の調整および理事会に諮る議題を検討した。
- 評議員会 2019年度の評議員会を開催し、学会活動における諸問題について討議した。

(2) 委員会

- 庶務委員会 事務局職員の給与、賞与、退職金の策定、経理業務処理規定の改定、その他各種規程類の制定および改訂審議、その他適宜施策を策定し実施した。
- 会計委員会 財務の管理・運営、決算書・予算書などの作成、会計監査などを適宜実施した。また、経理業務処理規定の改訂を実施した。
- 編集委員会 会誌の特集企画立案および編集作業を実施した。学会創立50周年記念事業の一環として50周年記念特集号を2号発行した。また、50周年を期に、学会誌の表紙デザインをリニューアルした。
- 企画委員会 講演会、講習会、セミナーなどの集会事業を企画し、実施するとともに、講演論文集やセミナーテキストの電子データによる配布を行い、会員満足度向上を図った。また、研究委員会や特別研究委員会などの研究調査事業を基盤強化委員会と連携して企画し、実施した。
- 基盤強化委員会 学会の会員増強、財務強化のための施策を企画立案し、実施するとともに、FP道場14やFP特別研修会などの研修事業を企画し、実施した。また、研究者リストの見直しを実施した。
- 論文集委員会 論文集への投稿論文等の校閲の運営・管理を実施した。Web上で論文投稿・校閲できるシステムによる投稿の受付・査読業務を実施し、J-STAGE上で2号の論文集を発行した。また、論文投稿規程の改訂を実施し、改定した論文投稿規程の英文化を検討した。
- 出版委員会 会誌や論文集など他の委員会が所掌する出版物以外の出版に関する事業の企画立案及び編集を実施し、50周年記念誌、および機能性流体テキストの編集・発行作業を実施した。
- 表彰委員会 学会賞などの各賞の募集・選考・表彰、名誉員の推挙、他団体の顕彰への推薦などを実施した。また、表彰規程の改訂を実施した。
- 情報システム委員会 情報の充実化のための一環として、学会誌・講演論文集などの電子化、学会ITに関連する事項の整備、HPの充実と保守管理・運営を実施するとと

もに、HP および会員管理システムのセキュリティ強化、創立 50 周年を期とした HP のリニューアルを実施している。

国際交流委員会 日中若手研究者交流事業として、11 月に中国から研究者 1 名を招聘し、秋季フルードパワーシステム講演会で日中国際交流講演を行った。また、2020 年度に実施予定の第 6 回日中韓ジョイントワークショップに向けて参加者の募集を実施した。

国際シンポジウム実行委員会

第 11 回 JFPS フルードパワー国際シンポジウム函館の開催準備として、実行委員会開催、会場下見、各種アナウンスおよび募集等を適宜実施した。

学会創立 50 周年記念事業実行委員会

記念式典・企画分科会、記念出版・編集分科会、財務分科会の 3 分科会を設け、創立 50 周年記念事業の企画・立案および準備を実施。また、特別会費の追加募集などを実施した。

(3) 寄付金

①一般寄付金振込額 ￥5,000,000 (SMC株式会社, 2020年3月31日)

②創立50周年記念事業特別会費 (2020年3月31日現在)

正会員：￥2,170,000 (129名)

賛助会員：￥7,200,000 (51社)

合計：￥9,370,000

(4) 会員の移動状況

会員の種別	2019年4月1日	2020年4月1日	差引増減	備考
正会員(注)	920名	877名	-43名	
学生会員	111名	89名	-22名	
賛助会員	130社 (283口)	129社 (282口)	-1社 (-1口)	

(注) 正会員の内訳：

2019年4月1日 名誉員 14名, シニア員 46名, ジュニア員 128名, その他 732名

2020年4月1日 名誉員 14名, シニア員 47名, ジュニア員 105名, その他 711名

2. 2020年度事業計画の件

資料2 2020年度事業計画書 (案)

自 2020年 4月 1日

至 2021年 3月31日

2-1 事業計画

(1) 集会事業

事業名	行事名	期日	場所
総会	第39期通常総会	2020. 5. 29	東京 (機械振興会館)
式典	学会創立50周年記念式典, 祝賀パーティー	2020. 5. 29	東京 (機械振興会館)
講演会	2020年春季 フルードパワーシステム講演会	2020. 5. 28 ~29	東京 (機械振興会館)
	第11回JFPS国際シンポジウム 函館2020	2020. 10. 13 ~16	函館 (函館アリーナ)
研修会	フルードパワー道場15 「・・・・・・・・・・・・・・・・」	4回開催	東京近郊・他
	フルードパワーシステム特別研修会	4~5回開催	東京近郊・他
セミナー	50周年記念特別セミナー 「製品を通してフルードパワー技術を振り返る」	2020. 5. 29	東京 (機械振興会館)
	2020年度オータムセミナー	2020. 11	東京近郊
	2020年度ウィンターセミナー	2021. 2	東京近郊
教育講座	2020年度特別教育講座 「・・・・・・・・・・・・・・・・」	2020. 8	東京 (機械振興会館)

(2) 研究委員会 (企画委員会, 基盤強化委員会)

- 1) OHC-Sim 特別研究委員会 (第23期)
(委員長 田中 和博, 期間延長; 2020年4月~2021年3月) 3~4回/年開催
- 2) 油圧機器のトライボロジーなど基盤技術に関する特別研究委員会
(委員長 西海 孝夫; 2019年4月~2021年3月) 3~4回/年開催
- 3) 機能性流体フルードパワーシステムに関する研究委員会
(委員長 中野 政身, 期間延長; 2020年4月~2021年3月) 3~4回/年開催
- 4) 深層学習を活用したフルードパワーシステムのモデル化と制御に関する研究委員会
(委員長 小林 亘, 2019年4月~2021年3月) 3~4回/年開催

(3) 学会誌・論文集

学会誌「フルードパワーシステム」を、電子出版号を含めて年7号刊行する。

「日本フルードパワーシステム学会論文集」を、適宜 J-STAGE に掲載する。

(4) 出版物

講演会の論文集, セミナーのテキスト, 研究委員会の研究成果報告書などを出版する。

学会創立 50 周年記念出版として, 記念誌「一般社団法人日本フルードパワーシステム学会

50年のあゆみ」および機能性流体テキスト「機能性流体入門～基礎と応用～」を出版する。

- (5) 表彰
学会賞（学術論文賞，学術貢献賞，技術開発賞，技術功労賞，最優秀講演賞），SMC 高田賞，名誉員の推挙，他団体の顕彰への推薦などの募集，選考，表彰を実施する。
- (6) 他学協会との共催，協賛
「フルードパワーシステム講演会」，オータムセミナー・ウインターセミナー，その他企画事業について関連団体へ共催・協賛を積極的に要請する。同じく，関連団体よりの共催・協賛要請に適宜対応する。
- (7) 学会 IT 環境整備事業
会員へのサービス向上のため IT 環境の整備，特に HP のリニューアルを実施するとともに，逐次更新し，最新情報を担保するとともに，学会事務局のセキュリティレベルを確保する。
- (8) 国際交流事業
中国との交流のための若手研究者を募集し，派遣する。
韓国で開催される日中韓共同ワークショップに論文を発表するとともに参加する。
第 11 回 JFPS フルードパワー国際シンポジウム函館 2020 を開催する。
- (9) 産・学共同研究事業
日本フルードパワー工業会と共同し，関連情報の収集，テーマの設定，研究開発の概要などを検討する。
- (10) 学会設立 50 周年記念事業
学会設立 50 周年記念事業実行委員会にて，記念事業を進める。

2-2 会議及び各委員会の活動計画

- (1) 通常総会 第 39 期通常総会 (5 月 29 日開催予定)
- (2) 理事会 年 6 回開催 (委員長会議 (年 5 回) で理事会の議題調整・準備)
- (3) 各委員会
庶務委員会：
組織，定款・細則・諸規程整備，渉外・人事などに関する策定と実施 (適宜開催)
会計委員会：
財務の管理・運営，決算書・予算書等の作成，年度末の会計監査の実施，会計管理規程の改訂 (適宜開催)
編集委員会：
会誌の特集企画立案および編集，表紙デザインの刷新 (年 6 回，その他分科会)
企画委員会：
講演会，講習会，セミナーなどの集会事業の企画策定と実施，研究委員会や特別研究委員会などの研究調査事業の基盤強化委員会との連携による企画，運営 (年 5 回，その他分科会適宜開催)
基盤強化委員会：
学会会員増強，財務基盤強化のための施策の企画立案と実施。若手道場や FPS 特別研集会などの若手技術者の研修事業の企画と実施 (年 4 回)
論文集委員会：
論文集への投稿論文などの校閲の運営・管理，論文投稿規程の改訂 (適宜開催)
出版委員会：
会誌や論文集など他の委員会が所掌する出版物以外の出版に関する事業の企画立案及び編集 (適宜開催)

表彰委員会：

学会賞等の各賞の募集・選考・表彰，名誉員の推挙，他団体の顕彰への推薦（適宜開催）

情報システム委員会：

情報の充実化策定と実施，学会誌・講演論文集等の電子化，学会 IT 関連整備，HP の充実化と管理・運営（年 4 回開催）

国際交流委員会：

日中若手研究者交流事業を通じ，中国に若手研究者を派遣し，中国国内の学会での講演，中国の研究者との情報交換，相互交流を実施する．また，韓国で開催される日中韓共同ワークショップに論文を発表するとともに参加する．（適宜開催）

国際シンポジウム実行委員会：

第 11 回 JFPS フルードパワー国際シンポジウム函館の開催準備を進める．（適宜開催）

創立 50 周年記念事業実行委員会：

記念式典・企画分科会，記念出版・編集分科会，財務分科会の 3 分科会にて記念式典，祝賀パーティー，50 周年記念誌の出版，機能性流体テキストの出版，学会誌のアーカイブ，HP リニューアルを実施するとともに，特別会費の受付を引き続き実施する．

資料3 2020年度収支予算書

2020年4月1日～2021年3月31日まで

(単位：円)

科 目	2020年度
I 一般正味財産増減の部	
1. 経常増減の部	
(1) 経常収益	
特定資産運用益	0
特定資産受取利息	0
受取会費	23,440,000
正会員会費収入	6,240,000
賛助会員会費収入	16,920,000
学生会員会費収入	280,000
受取参加料	27,595,000
春季・秋季講演会収入	2,000,000
オータム・ウィンターセミナー収入	600,000
FP道場収入	700,000
OHC-Sim事業収入	200,000
研究委員会収入	200,000
特別研修会収入	1,600,000
国際シンポジウム収入	22,295,000
国際交流事業収入	0
受取販売料	450,000
学会誌頒布収入	250,000
諸資料頒布及び著作権料収入	200,000
受取掲載料	240,000
論文掲載料収入	240,000
受取広告料	1,000,000
広告料収入	1,000,000
受取出展料	0
IFPEX展示収入	0
受取補助金等	500,000
国際シンポジウム	500,000
秋季講演会	0
受取寄付金	10,800,000
50周年記念事業	500,000
国際シンポジウム	5,300,000
その他	5,000,000
雑収益	20,000
普通預金利息	0
雑収益	20,000
経常収益計	64,045,000
(2) 経常費用	
会誌事業費	6,400,000
会議費	450,000
諸謝金費	500,000
印刷製本費	3,500,000
通信運搬費	600,000
編集業務委託費	1,350,000

科 目	2020 年度
企画事業費	2,500,000
会議費	600,000
春季・秋季講演会開催費	1,200,000
セミナー（オータム・ウィンター）開催費	400,000
FP 道場開催費	300,000
研究委員会事業費	550,000
機能性流体研究委員会費	350,000
トライボロジー研究委員会費	100,000
深層学習研究委員会費	100,000
OHC-Sim 事業費	500,000
OHC-sim 特別教育講座開催費	300,000
OHC-sim 特別研究委員会費	20,000
特別研修会事業費	450,000
FPS 特別研修会開催費	450,000
表彰事業費	350,000
表彰費	350,000
情報関連事業費	2,100,000
保守費	250,000
IT 環境整備費	1,600,000
サーバー保守費	200,000
会議費，運営費	50,000
国際交流事業費	1,200,000
国際交流事業費	1,200,000
論文集事業費	600,000
会議費	0
論文集公開経費（J-STAGE）	600,000
創立 50 周年事業費	6,200,000
会議費	500,000
記念式典・企画事業	1,300,000
記念出版・編集事業	3,450,000
広報事業	400,000
学会事務局設備更新	1,000,000
国際シンポジウム開催費	14,865,000
国際シンポジウム開催費	14,865,000
準備費	0
管理費	24,840,000
給料手当	9,800,000
福利厚生費	2,500,000
会議費	1,200,000
旅費交通費	300,000
通信運搬費	1,200,000
什器備品費	1,500,000
消耗品費	500,000
賃貸料	3,600,000
諸謝金	700,000
支払手数料	40,000
他団体参加費	250,000
基盤強化委員会費	200,000
租税公課	0
退職給付費用	1,000,000
減価償却費	1,400,000
雑費	600,000
経常費用計	60,555,000
当期経常増減額	3,490,000

II. 決議事項

第1号議案 2019年度決算の件

資料4 貸借対照表

2020年 3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度(2019)	前年度(2018)	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	41,280,415	35,716,127	5,564,288
流動資産合計	41,280,415	35,716,127	5,564,288
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
退職給付引当預金	1,000,000	0	1,000,000
情報システム運営基金	5,000,000	5,000,000	0
国際交流事業運営基金預金	7,586,511	7,586,511	0
国際シンポジウム運営基金預金	11,253,505	11,253,505	0
産学共同研究基金預金	6,866,252	6,866,252	0
出版事業基金預金	2,574,574	2,574,574	0
フルードパワーシステム技術基金	5,000,000	5,000,000	0
特定資産合計	39,280,842	38,280,842	1,000,000
(2) その他固定資産			
ソフトウェア	687,555	1,437,615	△ 750,060
リース資産	3,724,488	4,763,880	△ 1,039,392
電話加入権	38,441	38,441	0
敷金	3,163,800	3,163,800	0
その他固定資産合計	7,614,284	9,403,736	△ 1,789,452
固定資産合計	46,895,126	47,684,578	△ 789,452
資産合計	88,175,511	83,400,705	4,774,836
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	45,100	40,095	5,005
前受金	5,035,000	5,010,000	25,000
前受会費	16,196,000	16,084,000	112,000
預り金	353,184	140,713	212,471
仮受金	0	300,000	△ 300,000
未払法人税等	120,700	121,000	△ 300
未払消費税等	345,800	0	345,800
流動負債合計	22,095,784	21,695,808	399,976
2. 固定負債			
リース債務	3,724,488	4,763,880	△ 1,039,392
退職給付引当金	1,620,448	1,122,855	497,593
固定負債合計	5,344,936	5,886,735	△ 541,799
負債合計	27,440,720	27,582,543	△ 141,823
III 正味財産の部			
1. 一般正味財産	60,734,821	55,818,162	4,916,659
(うち特定資産への充当額)	(38,280,842)	(38,280,842)	(0)
正味財産合計	60,734,821	55,818,162	4,916,659
負債及び正味財産合計	88,175,541	83,400,705	4,774,836

資料5 正味財産増減計算書

2019年 4月 1日～2020年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度(2019)	前年度(2018)	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	3,858	2,912	946
特定資産受取利息	3,858	2,912	946
受取会費	24,040,000	23,920,662	119,338
正会員会費収入	6,700,000	6,848,662	△ 148,662
賛助会員会費収入	17,040,000	16,800,000	240,000
学生会員会費収入	300,000	272,000	28,000
受取参加料	7,351,740	7,007,000	344,740
春季・秋季講演会収入	3,942,000	3,655,000	287,000
オータム・ウィンターセミナー収入	328,000	560,000	△ 232,000
FP道場収入	1,032,000	702,000	330,000
OHC-Sim事業収入	179,740	420,000	△ 240,260
FPS特別研修会収入	1,600,000	1,400,000	200,000
研究委員会収入	270,000	270,000	0
受取販売料	715,401	573,838	141,563
学会誌頒布収入	334,054	371,878	△ 37,824
諸資料頒布及び著作権料収入	381,347	201,960	179,387
受取掲載料	145,000	145,000	0
論文掲載料収入	145,000	145,000	0
受取広告料	1,288,296	1,755,432	△ 467,136
広告料収入	1,288,296	1,755,432	△ 467,136
受取出展料	0	0	0
IFPEX展示収入	0	0	0
受取補助金等	928,000	0	928,000
国際シンポジウム	500,000	0	500,000
秋季講演会	428,000	0	428,000
受取寄付金	7,480,000	11,710,000	△ 4,230,000
国際シンポジウム	0	0	0
50周年記念事業	2,480,000	6,710,000	△ 4,230,000
その他	5,000,000	5,000,000	0
雑収益	880	1,310	△ 430
普通預金利息	261	1,310	△ 1,049
雑収益	619	0	616
経常収益計	41,953,175	45,116,154	△ 3,162,979
(2) 経常費用			
会誌事業費	5,824,220	5,890,822	△ 66,602
会議費	488,209	432,658	55,551
諸謝金費	390,000	405,000	△ 15,000
印刷製本費	2,951,055	3,210,379	△ 259,324
通信運搬費	789,400	572,491	216,909
編集業務委託費	1,165,556	1,270,294	△ 104,738
支払手数料	40,000	0	40,000
企画事業費	3,897,106	3,799,689	97,417
会議費	622,487	761,434	△ 138,947
春季・秋季講演会開催費	2,885,418	2,387,480	497,938
セミナー(オータム・ウィンター)	140,716	329,221	△ 188,505
FP道場開催費	248,485	321,554	△ 73,069
研究委員会事業費	440,260	440,260	△ 42,866
機能性流体研究委員会	343,000	343,000	0
1DCAE研究委員会	17,820	97,260	△ 79,440
深層学習研究委員会	36,574	0	36,574
OHC-Sim事業費	505,532	442,507	63,025
OHC-Sim特別教育講座	225,096	250,427	△ 25,331
OHC-sim特別研究委員会	280,436	192,080	88,356

科 目	当年度(2019)	前年度(2018)	増 減
特別研修会事業費	321,168	292,351	28,817
FPS 特別研修会事業費	321,168	292,351	28,817
表彰事業費	230,878	229,448	1,430
表彰費	230,878	229,448	1,430
情報関連事業費	1,599,953	1,194,075	405,878
保守費	212,181	227,038	△ 14,857
回線使用料・ドメイン管理費	30,640	0	30,640
IT 環境整備費	1,226,016	663,336	562,680
サーバー保守費	103,788	150,557	△ 46,769
会議費、運営費	27,328	153,144	△ 125,816
国際交流事業費	462,480	613,674	△ 151,194
国際交流事業費	462,480	613,674	△ 151,194
論文集事業費	843,988	605,340	238,648
論文集公開経費 (J-STAGE)	843,988	605,340	238,648
IFPEX 開催費	0	0	0
IFPEX 開催費	0	0	0
国際シンポジウム開催費	251,050	323,540	△ 72,490
準備費	252,050	323,540	△ 72,490
50 周年記念事業費	505,931	106,374	399,557
会議費	96,101	12,128	83,973
通信運搬費	116,830	94,246	22,584
記念出版・編集	50,000	0	50,000
広報(Web.,パンフレット等)	242,230	0	242,230
支払手数料	770	0	770
管理費	22,075,510	25,479,270	△ 3,403,760
給料手当	9,570,288	10,889,946	△ 1,319,658
福利厚生費	2,376,872	2,541,979	△ 165,107
会議費	1,317,931	1,357,262	△ 39,331
旅費交通費	202,187	255,010	△ 52,823
通信運搬費	315,797	504,622	△ 188,825
什器備品費	311,040	1,029,996	△ 718,956
消耗品費	189,079	259,889	△ 70,810
賃貸料	3,564,504	3,531,804	32,700
諸謝金	767,919	994,650	△ 226,731
支払手数料	78,862	38,016	40,846
他団体参加費	105,227	249,574	△ 144,347
基盤強化委員会費	227,048	178,681	48,367
租税公課	345,800	1,050	344,750
退職給付費用	497,593	1,762,981	△ 1,265,388
減価償却費	1,789,452	1,349,028	440,424
雑費	415,911	534,782	△ 118,871
経常費用計	36,915,210	39,417,350	△ 2,502,140
評価損益等調整前当期経常増減額	5,037,965	5,698,804	△ 660,839
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	5,037,965	5,698,804	△ 660,839
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
雑損失	0	4,320	△ 4,320
経常外費用計	0	4,320	△ 4,320
当期経常外増減額	0	△ 4,320	4,320
税引前一般正味財産増減額	5,037,965	5,694,484	△ 656,519
法人税、住民税及び事業税	121,306	389,521	△ 268,215
当期一般正味財産増減額	4,916,659	5,304,963	△ 388,304
一般正味財産期首残高	55,818,162	50,513,199	5,304,963
一般正味財産期末残高	60,734,821	55,818,162	4,916,659
II 正味財産期末残高	60,734,821	55,818,162	4,916,659

資料6 財産目録

2020年 3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金 預金	手元保管	運転資金として	500,898
		普通預金		40,779,517
		新生銀行本店	運転資金として	244,377
		横浜銀行新橋支店	運転資金として	15,108
		芝信用金庫新橋支店	運転資金として	24,245
		三菱東京UFJ銀行本店	運転資金として	61,507
		りそな銀行新橋支店	運転資金として	8,573,652
		りそな銀行赤坂支店	運転資金として	401,637
		みずほ銀行新橋支店	運転資金として	10,731,652
		三井住友銀行日比谷支店	運転資金として	15,913,862
		郵便貯金	運転資金として	4,169,969
		郵便振替	運転資金として	643,508
流動資産合計			41,280,415	
(固定資産) 特定資産	退職給付引当預金 情報システム運営 基金 国際交流事業運営 基金預金 国際シンポジウム 運営基金預金 産学共同研究基金 預金 出版事業基金預金 フルードパワー システム技術基金 その他 固定資産 リース資産 電話加入権 敷金	定期預金 三井住友銀行日比谷支店	退職給付の準備金	1,000,000
		定期預金 新生銀行本店	情報システム運営のため の基金	5,000,000
		定期預金 三菱東京UFJ銀行本店	国際交流事業運営のため の基金	7,586,511
		横浜銀行新橋支店		4,554,865
		定期預金 りそな銀行赤坂支店	シンポジウム事業運営の ための基金	3,031,646
		芝信用金庫新橋支店		11,253,505
		定期預金 りそな銀行赤坂支店	調査研究事業運営のため の基金	2,654,405
		横浜銀行新橋支店		8,599,100
		定期預金 三井住友銀行日比谷支店	会誌事業運営のための基金	6,866,252
		みずほ銀行新橋支店		5,029,683
		定期預金 新生銀行本店	フルードパワーシステム 技術のための基金	1,836,569
				2,574,574
				1,553,973
				1,020,601
				5,000,000
				5,000,000
				687,555
	東京都港区芝公園3丁目 5番22号	会員管理システム	687,555	
	同上		3,724,488	
	同上	事務所使用のパソコン	348,300	
	同上	事務所使用の複合機	2,735,316	
	同上	事務所使用のサーバー	640,872	
	同上	事務所使用の電話	38,441	
	同上	事務所の敷金	3,163,800	
固定資産合計			46,895,126	
資産合計			88,175,541	

(流動負債)	未払金			45,100
	前受金	堀井公認会計士事務所	2020年3月分税理士顧問料	45,100
		(株)SMC	2020年度分寄附金	5,035,000
	前受会費	ウィンターセミナー参加費	2020年度のウィンターセミナー参加費	5,000,000
				35,000
		学生会員	学生会員の受取会費前受分	16,196,000
		賛助会員	賛助会員の受取会費前受分	14,000
		2020年度正会員	2020年度の正会員会費	15,480,000
	預り金	2021年度正会員	2021年度の正会員会費	678,000
		2022年度正会員	2022年度の正会員会費	20,000
				4,000
				353,184
		給与	2020年1月～3月分源泉所得税	24,000
		報酬	2020年3月分源泉所得税	3,410
士業報酬		2020年1月～3月分源泉所得税	15,774	
未払法人税等	住民税	2020年3月分の住民税	10,000	
	その他	2020年度財団賞, 参加料	300,000	
		2019年度の法人税, 住民税及び事業税	120,700	
未払消費税等		2019年度の消費税及び地方消費税	345,800	
流動負債合計			22,095,784	
(固定負債)	リース債務	東京都港区芝公園3丁目5番22号	事務所使用のパソコン	3,724,488
		同上		348,300
	退職給付引当金	同上	事務所使用の複合機	2,735,316
			事務所使用のサーバー	640,872
		職員に対する退職金の支払いに備えたもの	1,620,488	
固定負債合計			5,344,936	
負債合計			27,440,720	
正味財産			60,734,821	

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 引当金の計上基準

職員の退職金支給に備えるため、退職金規程に基づく期末要支給額を計上している。

(2) 固定資産の減価償却の方法

① リース資産

所有権移転外ファイナンス・リースに係るリース資産

リース期間定額法によっている。

② ソフトウェア

定額法によっている。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込み方式によっている。

2. 特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付引当預金	0	1,000,000	0	1,000,000
情報システム運営基金	5,000,000	0	0	5,000,000
国際交流事業運営基金預金	7,586,511	0	0	7,586,511
国際シンポジウム運営基金預金	11,253,505	0	0	11,253,505
産学共同研究基金預金	6,866,252	0	0	6,866,252
出版事業基金預金	2,574,574	0	0	2,574,574
フルードパワーシステム技術基金	5,000,000	0	0	5,000,000
小 計	38,280,842	1,000,000	0	39,280,842
合 計	38,280,842	1,000,000	0	39,280,842

3. 特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正 味財産からの 充当額)	(うち一般正 味財産からの 充当額)	(うち負債に 対応する額)
特定資産				
退職給付引当預金	1,000,000	(0)	(0)	(1,000,000)
情報システム運営基金	5,000,000	(0)	(5,000,000)	(0)
国際交流事業運営基金預金	7,586,511	(0)	(7,586,511)	(0)
国際シンポジウム運営基金預金	11,253,505	(0)	(11,253,505)	(0)
産学共同研究基金預金	6,866,252	(0)	(6,866,252)	(0)
出版事業基金預金	2,574,574	(0)	(2,574,574)	(0)
フルードパワーシステム技術基金	5,000,000	(0)	(5,000,000)	(0)
小 計	39,280,842	(0)	(38,280,842)	(1,000,000)
合 計	39,280,842	(0)	(38,280,842)	(1,000,000)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
リース資産	6,026,400	2,301,912	3,724,488
ソフトウェア	3,750,300	3,062,745	687,555
合 計	9,776,700	5,364,657	4,412,043

5. 補助金等の内訳並びに交付者，当期の増減額及び残高
 補助金等の内訳並びに交付者，当期の増減額及び残高は，次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期増加額	当期減少額	当期末 残高	貸借対 照表上 の記載 区分
第11回 JFPS フルードパワー 国際シンポジウム	NSK メカトロニクス	0	500,000	500,000	0	—
令和元年度コンベンション 開催支援事業補助	富山コンベンション ビューロー	0	23,000	23,000	0	—
令和元年度富山市コンベン ション開催事業補助金	富山市	0	265,000	265,000	0	—
令和元年度富山県学会等開 催事業費補助金	富山県	0	140,000	140,000	0	—
合 計		0	928,000	928,000	0	

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

特定資産の明細は，財務諸表に対する注記に記載しているため附属明細書での記載を省略している。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	1,122,855	497,593			1,620,448

資料7 監査報告

監査報告

2020年4月24日

一般社団法人 日本フルードパワーシステム学会
会長 眞田 一志 殿

一般社団法人 日本フルードパワーシステム学会

監事 井口 謙彦

監事 高岩 昌弘

監事 兵藤 訓

私たち監事は、2019年4月1日から2020年3月31日までの第38期事業年度の理事の職務執行状況を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、また、メールによる書面審議にて業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、必要に応じて会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る財務諸表等（貸借対照表、内訳表を含む正味財産増減計算書、財産目録、財務諸表に対する注記）及びその附属明細書について検討しました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく、示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 財務諸表等及びその附属明細書の監査結果

財務諸表等及びその附属明細書は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

第2号議案 役員交代の件

資料8 2020, 2021年度理事及び監事候補

理事	伊藤 和巳	KYBエンジニアリングアンドサービス(株) 執行役員戸田事業所次長	重任
	風間 俊治	室蘭工業大学 もの創造系領域 教授	新任
	加藤 友規	福岡工業大学 工学部知能機械工学科 准教授	新任
	川嶋 健嗣	東京大学 大学院情報理工学系研究科システム情報学専攻 教授	重任
	酒井 直行	(株)ジェイテクト 駆動事業本部油圧システム技術部 主幹	重任
	佐藤 恭一	横浜国立大学 大学院工学研究院 教授	重任
	眞田 一志	横浜国立大学 大学院工学研究院 教授	重任
	嶋村 英彦	川崎重工業(株) 精密機械・ロボットカンパニー 執行役員精密機械ビジネスセンター長	重任
	田中 豊	法政大学 デザイン工学部システムデザイン学科 教授	重任
	釣賀 靖貴	日立建機(株) 研究・開発本部先行開発センタ 部長	重任
	中野 政身	東北大学 未来科学技術共同研究センター 教授	重任
	西股 健一	SMC(株) 技術本部筑波技術センター技術管理課 次長	重任
	早川 恭弘	奈良工業高等専門学校 電子制御工学科 教授	新任
	藤田 壽憲	東京電機大学 工学部先端機械工学科機械コース 教授	重任
	丸田 和弘	(株)小松製作所 開発本部油機開発センタ 所長	重任
	宮坂 篤	油研工業(株) 取締役グローバル事業本部長	新任
	村松 久巳	沼津工業高等専門学校 機械工学科 教授	重任
	柳田 秀記	豊橋技術科学大学 機械工学系 教授	新任
吉田 和弘	東京工業大学 科学技術創成研究院未来産業技術研究所 教授	重任	
吉満 俊拓	神奈川工科大学 創造工学部ロボットメカトロニクス学科 准教授	重任	
監事	井口 謙彦	CKD(株) 機器事業統括部 NB開発部 副部長	重任
	川上 幸男	芝浦工業大学 システム理工学部 教授	新任
	吉成 孝正	東京計器(株) 油圧制御システムカンパニー技術部 部長	新任